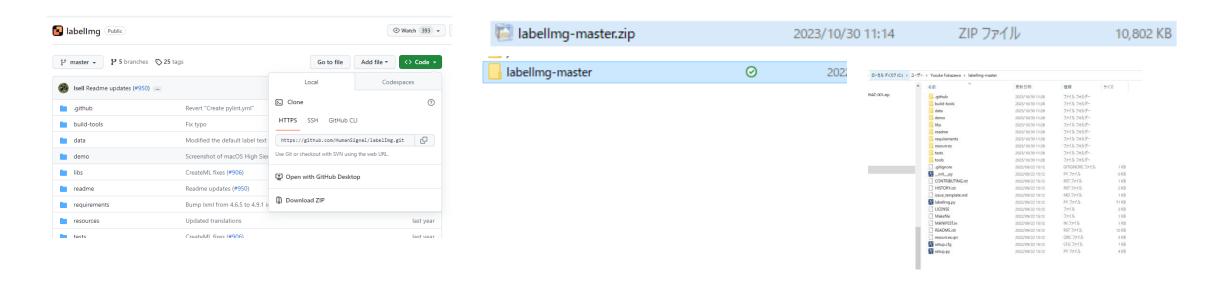
# Labelimgでの アノテーション方法

## Labelimgのダウンロード

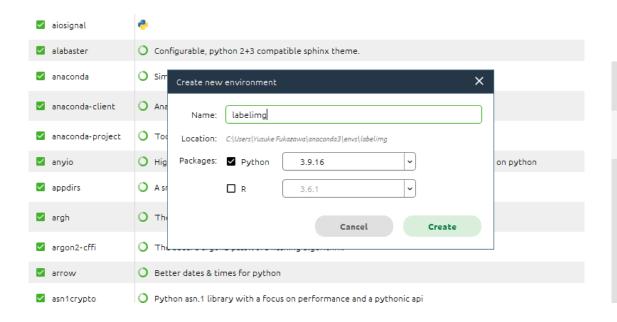
- Labelimgをダウンロード
  - https://github.com/heartexlabs/labelImg
- 緑の「Code」の部分から「Download Zip」をクリックし、「labelImg-master.zip」をダウンロード。
- labelimg-master.zipを解凍。フォルダ「labelimg-master」ができるはず。
- フォルダ「labelimg-master」をC:¥Users¥/\*ユーザ名\*/¥直下に保存



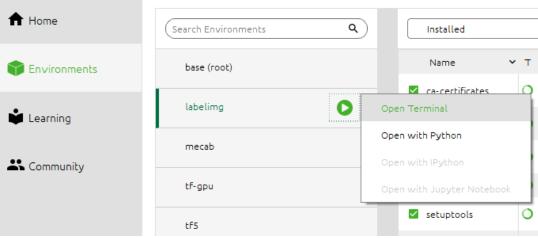
### Anaconda仮想環境を構築

- Anacondaをダウンロード&インストール
  - https://www.anaconda.com/download
- Anaconda左下の「Create」をクリック
- labelimgと入力
- labelimg の「Open Terminal」をクリック









#### 環境設定

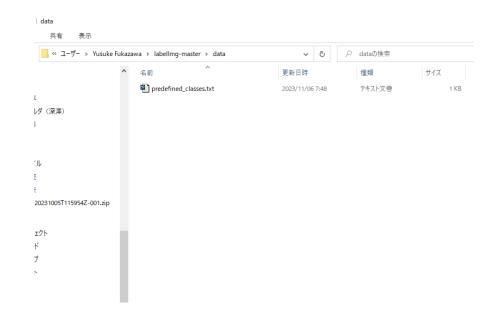
• ターミナルで一つ一つコマンドを実行

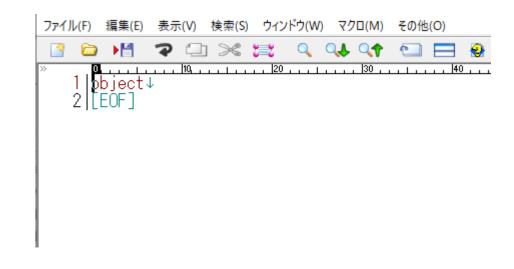
pip install pyqt5 pip install lxml cd labellmg-master pyrcc5 -o libs/resources.py resources.qrc

※ labellmageの中心のIIのLの小文字と大文字I

#### 環境設定

- C:¥Users¥ユーザ名¥labelImg-master¥data¥predefined\_classes.txtを開く。
- 「object」と記載





# Labelimgの起動

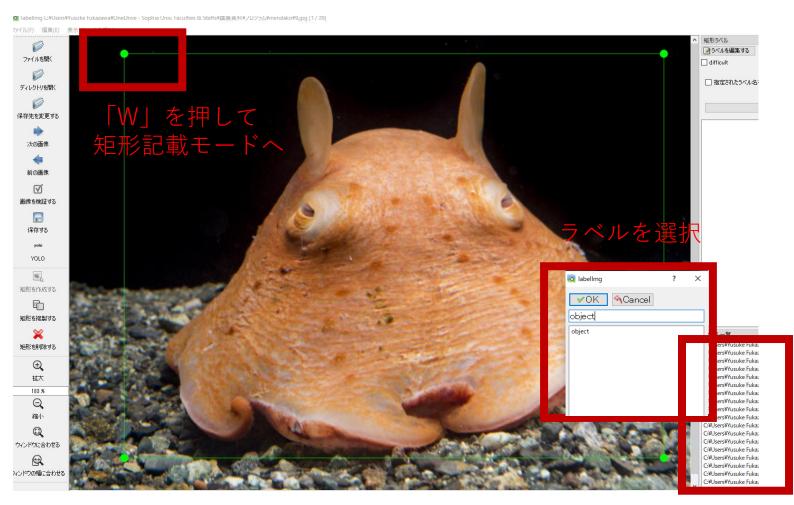
- 起動コマンド
  - python labelimg.py
- 「ディレクトリを開く」でディレクトリを選択
- 保存形式をYoloに変更



Yoloに変更

#### アノテーション

- キーボードの 「W」を押す とアノテード ションモード になる。
- 矩形を選択し、 ラベルを入力 する
- Ctrl-Sを押し て保存する



#### 出力結果

• Jpgと同じ名前のtxtファイルができていることを確認。

